

思わず
話したく
なる

ロゴのひみつ



THE LOGO'S SECRET THAT YOU CANNOT HELP TELLING TO SOMEONE

高橋書店編集部 編 高橋書店 2013



みなさん新学期が始まりましたね、夏休み、楽しく過ごせましたか？街中で1日1回は必ず何かのロゴや看板をみなさんは目にすると思います。夏休み中にもお出かけした先で目にしたかもしれませんね。街中には、さまざまなロゴがあふれています。みなさん普段、当たり前目にしているロゴですが、注意してじっくり見たことはありますか？ロゴは、その企業、会社の思いやメッセージがこめられたものです。ロゴの色や文字の並び、書体、デザインに隠された秘密、そしてロゴにこめられた意味や願い、あなたは知っていますか？どうしてそのロゴになったのかの秘密がこの本にはつまっています。今よく目にするロゴのデザインも、会社や企業が合併したり、経営統合したり、ロゴが変わっている会社もあります。(今とはまったくちがうデザインの企業もあり、見ているとおもしろいですよ！)ロゴの変遷とともに社名の由来やその会社の歴史も同時に知ることができます。

さて、ロゴの起原、ロゴっていつからできたかみなさんご存知ですか？この本にはロゴの起原も載っています。ロゴの起原は、家畜を飼育する際、自分の家畜と他の人の家畜を区別できるようにつけた「焼印」が起原だといわれているそうです。それから「この焼印がついている家畜はおいしい」「この焼印がついている家畜はすばらしい」などといわれるようになったのがロゴの起原なんだとか...今でもそうですが、ロゴは、その会社の看板、そのロゴを見れば、その会社だとすぐわかる、会社の目印ですもんね

ロゴというとみなさんはどんなロゴをぱっと頭に思い浮かべますか？イオンやソフトバンク、マクドナルドやコンビニのあのマーク...有名なものたくさんありますね！この有名な会社のロゴたち、どうしてこのデザインなの？って思ったことはありませんか。例えば、KUMON！公文式で有名なKUMON、CMや街中のポスターなどで、よく目にする、水色の背景をバックにKUMONのOが顔になっているあのロゴ。あの顔は「THINKING FACE」と呼ばれており、「考え続け成長する」という意味がこめられているのだそう。そして、この顔は、公文式で考え成長する子どもの顔であり、また先生や社員の顔でもあるそう。あの顔、ゆるいなあとは思ったことありましたが、まさかこんな大切な意味がこめられていたとは...！そしてもうひとつ、みなさん普段きつとよく飲んでいるんじゃないでしょうか、あのスターバックスの有名なロゴ、緑の女の人、あれはギリシャ神話に登場する人魚「セイレーン」なんです、知っていましたか？そして、この人魚が意味するもの、それは、人魚セイレーンは、美しい歌声で船人を魅了し、船を難破させてしまう、そのセイレーンのように、「コーヒーの香りで人々を魅了したい」という願いがこめられているのだそう。もはやファッションアイコンといってもいいほど、若者から支持されるスターバックスのロゴには、こんな素敵な願いがこめられいたんですね。宅急便で有名なヤマト運輸のロゴは、親ネコが子猫をくわえた黄色いロゴが有名ですが、このロゴはなんと、子どもが描いた絵がヒントとなったのだとか...。ロゴに猫を使ったヤマト運輸は、ロゴのほかにも猫づくしなんですよ！グループ全体で行う環境活動を「エコ」と「ネコ」を掛け「ネコロジー」と名づけたり、荷物を運んでくれるお兄さんが持っている端末機は、情報を受信すると「にゃー！」と鳴く設定にもできるのだとか！そして配達員の軍手のゴムの部分が肉球になっているものもあるのだとか...！猫づくしのヤマト運輸、近年長時間労働で問題になっていましたが、こう見るとなんだかわいー一面もある会社なんですね。ほかにも、マクドナルドのあの黄色いMのロゴに隠された秘密やadidasの白い3本ラインにこめられた意味、ナイキのあのチェックのマークのようなロゴが意味しているもの、いろんな企業のロゴの興味深い秘密がたくさん載っています！

ロゴに隠された秘密、願い、意味を知ると、またロゴを見る目、その会社へのイメージが変わるかもしれませんね。お買い物をするとき、ロゴを改めてじっくり見てみては？オッ！となるかもしれません。そして、この本のタイトルのとおり、思わずだれかに話したくなるかもしれませんね